

# 健やか親子なは 2015

## 那覇市母子保健計画

(平成 27 年度～平成 36 年度)



平成 27 年 3 月

沖縄県 那覇市

すべての親と子が地域の中で ともに  
いきいきと健やかに生活ができるために



私たちのまち那覇市は、平成 17 年には人口が 31 万人を超え、毎年 3,500 人前後の赤ちゃんが誕生しております。平成 25 年の那覇市の出生率（人口千対）は 11.0 と、全国平均の 8.2 よりも高く、次代を担う子ども達がこのように多く生まれ育っていることは、本市にとりまして、大変喜ばしいことと存じます。

妊娠・出産を支える母子保健は、その後の乳幼児期、学童・思春期を通して、親と子がともに成長し、未来を担う世代を健やかに育てることにより、生涯を通じた健康づくりにつながる大変重要な施策であると考えております。

しかしながら、近年の少子高齢社会の進展に伴い、核家族の増加、地域のつながりの希薄化等、親と子を取り巻く生活環境の著しい変化とともに、母子保健ニーズは幅広く多様化しております。

また、産後うつや育児不安、むし歯予防や乳幼児健診受診率の向上、思春期保健など多岐にわたる母子保健の課題もあります。

こうした状況を踏まえ、これまでの母子保健計画の評価を行い、妊娠・出産・子育てに関する現状分析と今後 10 年間の望ましい方向性等について検討し、平成 27 年度から平成 36 年度までの「健やか親子なは 2015」を策定いたしました。

これを機に、「すべての親と子が地域の中で、ともにいきいきと健やかに生活できる」那覇市をめざして、妊婦や子育て中の親子とその家族が、健康に関心を持つとともに、子育て家庭の親を孤立させないよう見守り支え合える地域づくりを一層進めてまいります。

本計画の推進につきましては、関係機関をはじめ、地域の活動団体等との連携を深め、より充実した母子保健、子育て支援に行政といたしましても全力で取り組んでまいります。市民の皆さまに期待したい取り組みもございますので、ご理解とご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

最後に、計画策定にあたり、ご尽力いただきました「那覇市母子保健推進協議会」、計画策定作業部会及び関係機関の皆さま、また、乳幼児健康診査会場において調査にご協力いただきました市民の皆さまに心から感謝申し上げます。

平成 27 年 3 月  
那覇市長 城間 幹子

